標準様式例7－2 （コンサルタント）

（第3回、最終） 契約変更の内容

変更契約年月日	令和8年2月25日
契約業者	株式会社復建技術コンサルタント　東京支店
契約業者の住所	東京都千代田区内神田二丁目16番9号
業務の名称	R6渋川西バイパス他設計業務
業務場所	高崎河川国道事務所管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要（変更した内容について記述する）	・道路詳細修正設計（渋川西バイパス、中村交差点立体）　1式（減） ・道路詳細修正設計（高崎安中拡幅）　1式（増） ・排水修正設計（渋川西バイパス）　1式（増） ・付属施設設計（渋川西バイパス）　1式（増） ・仮設計画（渋川西バイパス）　1式（増） ・BIM／CIM　1式（増） ・電線共同溝詳細修正設計（高崎安中拡幅）　数量（増） ・標識修正設計（渋川西バイパス）　数量（増） ・遮音壁修正設計（渋川西バイパス）　数量（減） ・横断歩道橋設計（中村交差点立体）　1式（増） ・関係機関打合せ協議　1式（減）
履行期間（自）	令和6年10月10日
履行期間（至）	令和8年3月31日
変更前の契約金額	35,024,000 円（税込み）
変更金額	5,687,000 円（税込み）
変更後の契約金額	40,711,000 円（税込み）
変更理由	1．道路設計 1）道路詳細修正設計 ・道路詳細修正設計 現地条件の精査検討の結果、渋川西バイパス及び中村交差点立体において道路詳細修正設計を減工する。 また、国道18号高崎安中拡幅において、道路詳細修正設計を追加増工する。 ・排水修正設計 現地条件の精査検討の結果、渋川西バイパスにおいて排水修正設計及び溢水対策設計を追加増工する。 ・付属施設設計 現地条件の精査検討の結果、渋川西バイパスにおいて付属施設設計を追加増工する。 ・仮設計画 現地条件の精査検討の結果、渋川西バイパスにおいて吐口工の仮設計画を追加増工する。 2）BIM／CIM ・BIM／CIM 当初特記仕様書第35条に基づき、費用を計上する。 3）道路付属物設計 ・電線共同溝詳細修正設計 現地条件の精査検討の結果、数量精査（増）を行う。 ・標識修正設計 現地条件の精査検討の結果、数量精査（増）を行う。 ・遮音壁修正設計 現地条件の精査検討の結果、数量精査（減）を行う。 4）横断歩道橋設計 中村立体交差点において、地元より横断歩行者の安全対策への要望があったため、横断歩道橋詳細設計を追加増工する。 5）共通 現地条件の精査検討の結果、関係機関打ち合わせ協議を減工する。